

# オブジェクト指向と ゲームプログラミング

## 基礎編 - 第21回 MFCによるアプリケーション開発

### MFC

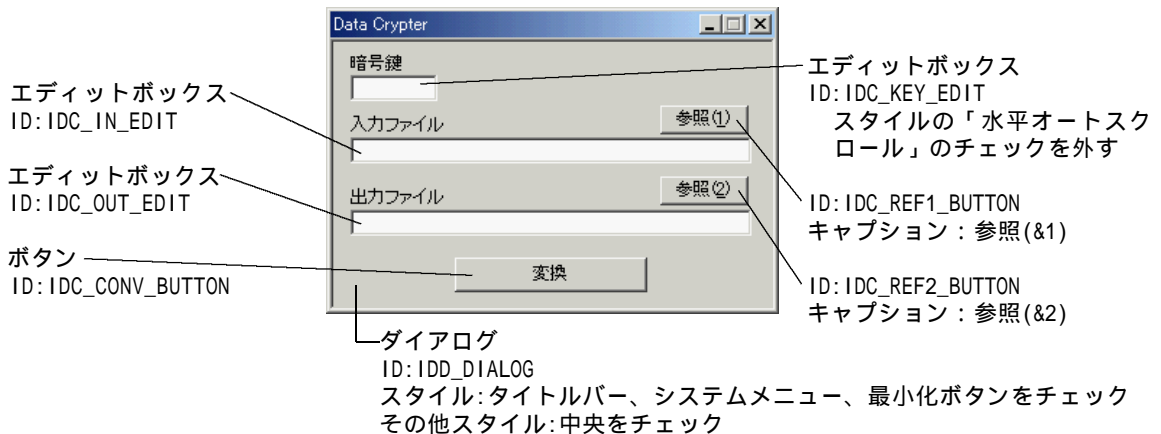
MFC(Microsoft Foundation Class)とは、VisualC++に付属するWindowsアプリケーションソフト作成のためのクラス(データとそれを処理する関数をまとめたもの)を集めたライブラリです。

MFCは、Windowsアプリケーションの基本的な部分を提供しています。MFCを使うことにより、プログラミングの労力を軽減することができます。

### 課題

暗号化および復号ツールをMFCを使って作成しましょう。

- 1 MFC用のプロジェクトを作成しましょう。
- 2 作成するアプリケーションの種類を「ダイアログベース」にしましょう。
- 3 以下のようなダイアログボックスを作成しましょう。



- 4 アイコンを編集しましょう。
- 5 バージョン情報を編集しましょう。
- 6 「参照 1」ボタンを押したときの処理を記述しましょう。
  - (1)ダイアログエディタで「参照 1」のボタンをダブルクリックし、「MFC」関数の追加」はそのままOKを選択します。
  - (2)「参照 1」ボタンを押したときのプログラムを記述する場所がエディタに表示されます。

ヒント 1 : CDataCrypterDlgクラス内では、ダイアログボックスのウィンドウハンドルをm\_hWndと記述します。

ヒント 2 : 追加したメンバ関数はvoid型なので、値を返すことはできません。

ヒント 3 : MessageBox関数の1つ目の引数(オーナーウィンドウのハンドル)は省略します。

ヒント 4 : 必要なヘッダファイルは、"stdafx.h"またはソースファイルに記述します。
- 7 「参照 2」ボタンを押したときの処理を記述しましょう。
- 8 「変換」ボタンを押したときの処理を記述しましょう。